2025 年 8月 4日

登録教習機関　各　位

一般社団法人　全国登録教習機関協会
専務理事　佐々木　元茂

高所作業車運転技能講習
（初任時）講師技能向上研修開催のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の実施する研修につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、標記研修の開催を下記により実施することといたしましたので、ご案内をいたします。

優れた内容と質の高い技能講習を受講者に提供することは、登録教習機関として重要なテーマです。この研修は新任講師（初任時）を対象として、講師の技能向上をめざした研修としておりますが、講師経験年数に係わらず対象を広げてお申込みいただき、貴機関の教育方法の見直しや改善にお役立ていただくよう、多くの方々のご参加をお待ちしています。

また、新たに高所作業車運転技能講習の登録教習機関となられた機関におかれましても、是非講師の方のご参加についてご検討くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご参加いただきました皆様には、当協会で作成しました高所作業車運転技能講習実技指導要領テキストとDVD 補助教材を進呈しますので、貴機関での講師研修会等で実技指導の統一化のためにご活用いただけるものと思料いたします。

【この研修の主な内容】

① 目　的
- 講師としての基礎的な知識と情報の入手
- 学科／実技の教え方の習得と指導能力向上
- 登録教習機関の講習内容の充実とレベル斉一化

② 研修の内容

【学科】
- 各種教育技法及びインストラクション技術の向上
- メーカー講師による最新機械及び安全装置の情報
- 講師（受講者）に求められる各章の専門知識
- 関係法令体系の再確認と効果的な講習方法
- 災害事例研究とリスクアセスメント演習

【実技】
- 全登協「実技指導要領」に基づく効果的な指導方法
- トラック式高所作業車の操作
- 採点方法、減点基準の通達の確認と採点演習
- グループ討議を通じての採点方法の再確認・標準化

記

1. 研修期間　　2026年1月30日（金）9：00～17：00
2026年1月31日（土）8：30～16：00

2. 開催場所　　株式会社 PCT　京都教習所
〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町字大山崎小字岸畑２２
https://kyosyu.pctc.co.jp/kyoto/info/index.html
添付 株式会社 PCT 京都教習所 地図を参照ください。

3. 定　　員　　20名

4. 研修内容　　添付「研修スケジュール・カリキュラム」を参照ください。

5. 受講料　　会員価格　40,000円（教材費、消費税を含む）
非会員価格　65,000円（　　同　上　　）

6. 申込方法及び問合せ先

【申込方法】
全国登録教習機関協会のＨＰ－＞研修会－＞
高所作業車運転技能講習―＞申込フォームに必要事項を記入の上送信ください。

【申込期限】　2025年12月16日（月）
受講申込みの受付は先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。

【問合せ先】
※研修会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。
下記へお問い合わせください。

一般社団法人　全国登録教習機関協会
〒108－0014　東京都港区芝5-27-14　小川ビル　6F
TEL:03-3456-4787　　FAX:03-3456-1304
E-mail：　kenshu@zentokyo.or.jp　和田宛

7. 宿　　泊

宿泊が必要な方は、各自で手配をお願いいたします。
研修当日は所定の時間（開始15分前 8:45）までに、各自、研修場所にご参集ください。

【ご参考】：最寄りのホテル
高槻サンホテル
〒569-0071 大阪府高槻市城北町２－１２－６
http://www.takatuki-shinhotel.com/
※別添（高槻サンホテルの案内）参照ください。

8. 昼　　食

基本的には、各自にてご準備ください。
お弁当の注文を希望される方は、当日の朝、各自お弁当（@550 円/税込）の申し込みをお願いします。※領収証は、発行いたしません。
また、会場近くにはコンビニ・飲食店もございます。※徒歩５分程度

9. 受講案内の送付

・原則として、開講日の約１０日前までに受講案内等をメール送信いたします。

10. 受講料の支払方法等

受講料の（適格）請求書を発行いたします。
※請求書は、申込締切り後 受講票と同時にメール添付にて送付いたします。
捺印は省略しております。

受講料は、開催日の２週間前を目途に、下記口座にお振込をお願いいたします。
振込先：みずほ銀行　芝支店　普通預金　　口座番号　2890991
口座名義　　一般社団法人　全国登録教習機関協会
ｼｬ)ｾﾞ ｿｺｸﾄｳﾛｸｷｮｳｼｭｳｷｶﾝｷｮｳｶｲ

① 都合により入金が遅れる場合はご連絡ください。
② 銀行振込の場合は、振込金受領書をもって領収書に代えさせていただきます。なお、振込手数料は貴社にてご負担願います。
③ 申込内容等の変更（受講者の変更等）の場合には、当協会にご連絡ください。
④ また、原則としまして開催日の 1 週間前以降のキャンセルに伴う参加費返納には応じかねますのでご了承ください。（除く、当協会都合での中止・延期及び他の研修への振替を希望する時）

11. 服装 及び 携行品 等

（1）服装等：

実技研修を行いますので、実技に相応しい以下のものをご用意下さい。

・作業服・安全靴・手袋　など（ヘルメットは実施教習機関より借用可）

・雨具 及び 防寒着 等（必要に応じて）

（2）携行品：

・筆記用具　等

12. その他

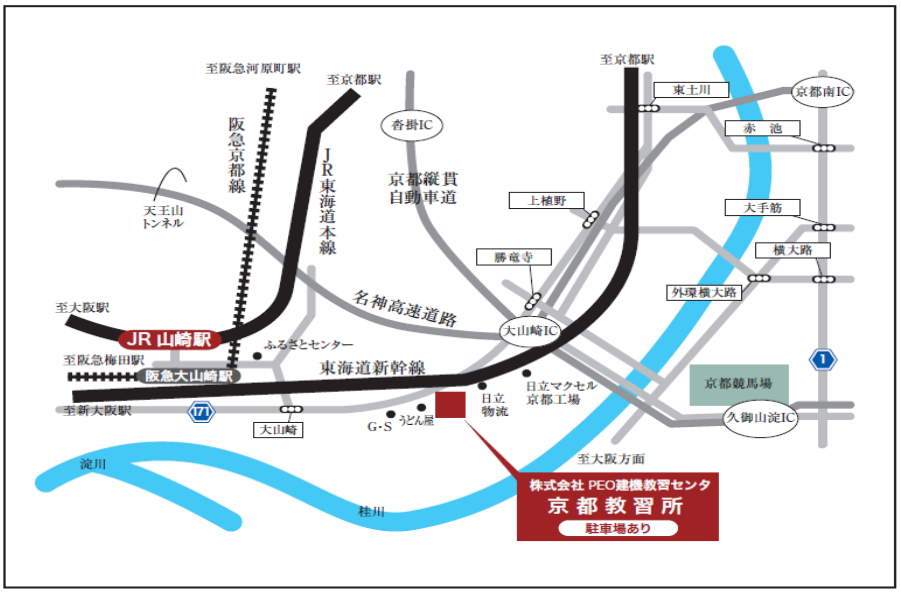
自家用車でご来場の方は、駐車場の台数には限りがありますので、基本的には公共交通機関でご来場頂ければと思いますが、駐車は可能です。
研修会場様の指示に従い指定されたスペースに駐車ください。

以上

株式会社 PCT　京都教習所

〒618-0071　京都府乙訓郡大山崎町字大山崎小字岸畑 22

TEL　075-957-4944

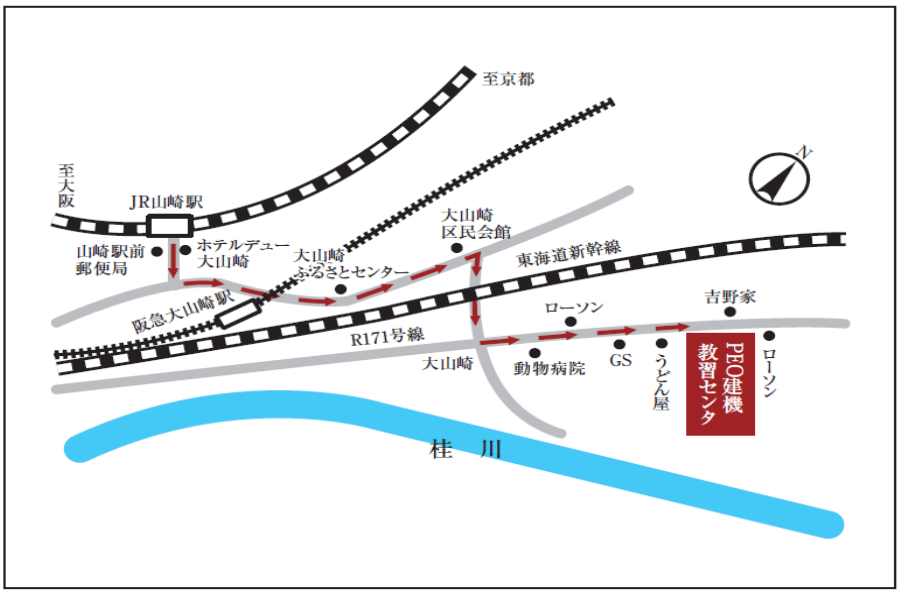


【お車の方】

名神高速（左ルート）・京滋バイパスの大山崎インターより

国道171号線を大阪方面に1km

（駐車場の数に制限があります。出来る限り公共交通機関をご利用ください）



【電車の方】

JR山崎駅より徒歩15分、阪急大山崎駅より徒歩13分

高所作業車運転技能講習（初任時）講師技能向上研修スケジュール

2026年1月30日～31日　於）株式会社 PCT 京都教習所

		講　師　等	研修時間
	第　1　日　目　（　学　科　研　修　）		
1	開講式及びオリエンテーション	事 務 局	9：00～ 9：10（0：10）
2	自己紹介	（全　員）	9：10～ 9：30（0：20）
3	講師の役割と教育技法の活用 ① 講師の役割とは ② 教育技法とは	全 登 協 講 師	9：30～10：00（0：30）
3	インストラクション技術の向上について ① インストラクション技術習得の必要性 ② 効果の高い講習を行うためには	同　上	10：00～10：30（0：30）
	休　憩		10：30～10：40（0：10）
4	教科目別の教え方について ① インストラクターに求められる専門知識を習得する ② 各科目ごとの重要ポイントを習得する 1章 高所作業車に関する基礎知識，2章 作業装置等の構造	同　上	10：40～11：50（1：10）
	休　憩（昼　食）		11：50～12：40（0：50）
5	高所作業車の専門知識 ①高所作業車の歴史・新技術・新機種の紹介 ②高所作業車における安全装置の開発の経緯	タダノ教習センター 講師	12：40～14：10（1：30）
	休　憩		14：10～14：20（0：10）
6	第5章 関係法令・災害事例	全 登 協 講 師	14：20～15：50（1：30）
	休　憩		15：50～16：00（0：10）
7	教科目別の教え方について ① インストラクターに求められる専門知識を習得する ② 各科目ごとの重要ポイントを習得する 2章 作業装置の構造等，3章 原動機に関する知識	全 登 協 講 師	16：00～17：00（1：00）
	第　2　日　目　（　学　科・実　技　研　修　）		
1	オリエンテーション	事 務 局	8：30～ 8：40（0：10）
2	第4章 運転に必要な力学・感電等に関する知識（Ⅰ）	全 登 協 講 師	8：40～ 9：40（1：00）
2	休　憩		9：40～ 9：50（0：10）
2	第4章 運転に必要な力学・感電等に関する知識（Ⅱ）	全 登 協 講 師	9：50～ 10：50（1：00）
	休　憩		10：50～11：00（0：10）
1	点検と整備，高所作業車の基本操作（実 技） （1）点検と整備 ① 装置の名称と役割説明　他 ② 作業開始前・終了時点検個所＆点検内容と留意事項 （2） 高所作業車の基本操作及び応用操作 ① 高所作業車操作要領説明と操作実演 ② 高所作業車操作に係わる合図と確認要領	株式会社PCT 京都教習所 実技講師	11：00～12：00（1：00）
	休　憩（昼　食）		12：00～12：50（0：50）
2	実技採点の進め方の確認（実 技） ①「減点基準」の説明（DVDにて） ② 講師による実技指導の為の模範演技 ② 講師による（故意にミスした）実技演技による採点実習	同　上	12：50～13：50（1：00）
	休　憩		13：50～14：00（0：10）
3	実技採点演習 ① 講師による「故意にミスした実技演技」を受講者全員にて 「各自の採点結果」をグループ討議・取纏め・発表 ② ビデオによる「実技演技」再現と減点箇所の再確認 ※ 再確認により採点基準 & ポイント等の斉一化を図る	（全　員）	14：00～15：30（1：30）
	休　憩		15：30～15：40（0：10）
4	総括質疑（アンケート記入含む）	（全　員）	15：40～15：50（0：10）
5	閉講式・修了証交付	事務局	15：50～16：00（0：10）

（一社）全国登録教習機関協会

高所作業車運転技能講習（初任時）講師技能向上研修カリキュラム

（研修のねらい）

この研修は、登録教習機関における講師経験３年未満の新任（初任）の講師を対象として、技能講習の学科と実技の両科目について、講師として身につけるべき基礎的な素養及び知識を習得することを目的とする研修です。

（到達目標）

この研修を通じて、高所作業車に関する基礎的・専門的な知識や情報（研修担当講師の経験値等）・教え方を体得したうえで、この教科目をスムーズに解かり易く教えることができること。

（第1目）学 科 研 修			
	研 修 科 目	研 修 内 容	時 間
1	オリエンテーション （学科研修カリキュラムの全体構成、各研修科目のねらいと内容を概説する。）		10分
2	自 己 紹 介		20分
3	講師の役割と教育技法の活用	① 各種教育技法の種類と有効性について解説し、学科講習で採用する場合のメリット・デメリットを習得する。 ② 教育技法を使用して学科講習を行う場合の進め方とその効果について解説・習得する。	30分
	インストラクション技術とは	① インストラクション技術とは何か？目的・意義を解説し、インストラクション技術向上の必要性を理解・習得する。	30分
	休 憩		10分
4	教科目別の教え方 1章 高所作業車に関する基礎知識 2章 高所作業車の作業装置等の構造及び取扱い（Ⅰ）	① インストラクターに求められる専門知識（各教科目（章）毎の重要ポイント・注意事項等）について解説し・習得する。 ※各種装置の構造・機能に関する基礎知識 ※点検・整備の意味（必要性）と留意事項	70分
	休 憩（昼 食）		50分
5	高所作業車関する専門知識	① 高所作業車基礎知識（歴史）や、最新機種の新技術などの現状を紹介する。 ② 安全装置等の変化や推移と構造的特徴（目的と作動原理等）を紹介・説明する。 ③ 点検・整備等のポイントと要領	90分
	休 憩		10分
6	第5章 関係法令・災害事例研究	① 「関係法令」講義時に、特に伝えておきたい法令等を紹介する。 ② 災害事例研究の必要性及びリスクアセスメントの手法を概説する。	90分
	休 憩		10分

7	教科目別の教え方 2章 高所作業車の作業装置等の構造及び取扱い（Ⅱ） 3章 原動機に関する知識	① インストラクターに求められる専門知識（各教科目（章）毎の重要ポイント・注意事項等）について解説し・習得する。 ※原動機及び油圧装置の目的と作動原理等	60分
（第２日目）学 科 研 修			
1	オリエンテーション （2日目の学科・実技研修の目的・研修の進め方を説明する。）		10分
2	運転に必要な力学・感電等に関する知識 ①	インストラクターに求められる専門知識（高所作業車の運転に必要な力学・感電等）に関する重要ポイント・注意事項等を習得する。	60分
	休　　憩		10分
	運転に必要な力学・感電等に関する知識 ②	インストラクターに求められる専門知識（高所作業車の運転に必要な力学・感電等）に関する重要ポイント・注意事項等を習得する。	60分
休　　憩			10分
（第２日目）実 技 研 修			
1	① 点検・整備 ② 装置の名称と役割	① 作業開始前・終了後の点検個所・点検内容及び点検の重要性・留意点を実機にて解説する。 ② 装置の名称と役割を実機にて解説する。	60分
	③ 基本・応用操作	① インストラクターによる基本操作・応用操作の模範演技と重要ポイントを解説する。 ② 各受講者間における情報交換を行う。	
休　　憩（昼　食）			50分
2	実技採点の進め方	① 実技試験の採点は通達により「減点基準」が定められており、それらの再確認（DVD映像にて）と各登録教習機関における「減点基準」に係る差異に関する情報交換を行う。	60分
休　　憩			10分
3	実技採点演習	① インストラクターが故意にミスをした「演技」を行い、受講者全員が全登協編の採点表に基づき採点を実施する。 ② グループに分かれて減点結果の差異について、その要因等の分析討議をする。 ③ インストラクターは、故意にミスした「演技」を録画映像にて再現し、見落し個所の再確認を行い、採点基準の斉一化を図る。	90分
休　　憩			10分
4	総括質疑		10分
5	閉講式・修了証交付		10分

高槻サンホテルの案内

〒569-0071　大阪府高槻市城北町 2-12-6
TEL072-676-8787　　FAX072-676-8788
http://www.takatuki-shinhotel.com/

◆ＪＲ「高槻」駅南口から徒歩　約 11 分

ＪＲ「高槻」駅までの新幹線乗り継ぎ所要時間
ＪＲ京都駅より新快速電車で 12 分
ＪＲ新大阪駅より新快速電車で 10 分

◆阪急「高槻市」駅(南側出口)から徒歩　約 2 分

阪急「高槻市」駅までの所要時間
阪急梅田駅(大阪)より特急電車で 21 分
阪急河原町駅(京都)より特急電車で 22 分

◆名神高速道路、茨木ＩＣ、大山崎ＩＣより車で約 15 分

駐車場（予約制）　※有料　高さ制限有り